

日本発ドイツ便り：もうすぐ Advent

今年は、11月27日が第一 Advent。これからクリスマスまで4週間です。どこの都市もだいたいこの日から Weihnachtsmarkt（ヴァイナハツマルクト：クリスマス市）が開かれ、暗くて寒い冬の楽しい時期になります。（もちろん数日前倒しする街もありますので、一斉に開始！というのではないです）日本でもこのところ、11月中旬くらいからぼちぼち街にはクリスマスの飾りが登場しますが、ドイツでは、本格的なクリスマスは Advent から、とはなりますが、お菓子の世界では、夏が終わってすぐ、9月に入るとクリスマス商戦が開始です。



そうです。スーパーマーケットにこんなお菓子が店頭に並び始めるのが9月です。（といっても、これだけ大々的に並ぶのはやっぱり Advent の時期に近くなってからですが）圧倒的にチョコレート菓子が多くて、後はスパイスの入った色んなクッキーなどの焼き菓子。レープクーヘン（本場ニュルンベルクでは一年中買えますが、それ以外の都市ではクリスマスのお菓子なので、この時期以外はあんまり売っていません）などなど。

今年も Advent 開始直前のドイツにちょっと行ってきました。



ニュルンベルクにはもう Christkindle（クリストキントル）が待っていましたし、Christkindlesmarkt（クリスマス市）の飾りも Buden（ブーデン：屋台）も準備ができていたようですが、



やっぱりまだ暗いままでした…。(ちょっと寂しい)



ニュルンベルク近郊の街でもやっぱりまだ「予定地」でした。(けっこう寂しい)



次の日行ったバンベルクでもやっぱりまだ「クリスマス市会場（予定地）」でした。

でも普通の市場はちょっとクリスマスっぽくて嬉しくなりました。



色とりどりの飾り。電飾もいいですが、こういうのをツリーに飾っても良いですね。
生の木のリース（安い！）です。これに自分でリボンや飾りをつければ、素敵なリースができます。



もちろん、クリスマス市予定地の視察が目的ではありません。
ふふふ。商売上手な都市ではちょっと早めにクリスマス市が始まっているところもあるんです。



というわけで、ことしもまたウィーンへ。☺ Advent 前の予告号でした。